

じんだい

第37号

2014.7.18

発行：医療法人社団 欣助会 吉祥寺病院



調布市深大寺北町4-17-1 ☎042-482-9151
URL www.kichijoji-hospital.com

基本理念

患者様やご家族の側に立った医療
患者様の社会復帰を目指す医療
全職員相互の力を発揮できる医療



夏を愛でる

contents

精神科医として目指すもの.....	1
院内感染対策室の取り組みについて.....	2
暴力行為への対処方法について考える	
－ CVPPP（シー・ブイ・トリプル・ピーと読みます）って、ご存じですか？－ ...	3
新人コーナー.....	4
平成 26 年度 吉祥寺病院行事予定	5
当院のおすすめメニュー.....	6
外来担当表／当院略図／編集後記.....	7

精神科医として目指すもの

医局 村岡 寛之

今年度より東京女子医科大学神経精神科医局より派遣で勤務させていただいております、村岡寛之と申します。よろしくお願いたします。今回こちらの広報誌へ、誠に恐縮ではありますが執筆依頼があり書かせていただいています。私に与えられたテーマですが、「私が精神科を選んだ理由」、「精神科医として目指すもの」、「吉祥寺病院に勤務して」、「いま思っていること」の4点になります。1つ目の「私が精神科を選んだ理由」ですが、家族に精神科医がいるということが大きいと思います。そのため幼いころから少なからず、将来の仕事として意識していました。しかし当然精神科の具体的な仕事内容は知らないわけで、決定打となったのは初期臨床研修での精神科の全人的医療に興味を湧いたことだと思えます。2つ目の「精神科医として目指すもの」ですが、前述と関わってくるところでもありますが、器質因を見逃さないということを意識しています。研修医時代、内科や救急科に配属されていた際に、精神疾患で通院している患者が、長らく内科疾患を見逃されていたというケースを散見しました。私が最も尊敬する内科医師は、「すぐ精神的なものと逃げる医者になるな」と厳しく指導してくださいました。精神科医になり、医局に所属し多くの医師と接する中で、やはり医師は患者の診療の際に器質因を見逃さないよう慎重に接していました。その姿勢はその後の精神疾患の治療にも大きく関わり、全人的な医療につながっていくものと感じました。また、一方で診療の際に意識していることは患者に余計なことをしない、ということです。医師になった当初、やる気に満ち溢れた中で患者に接し、「こうした方が絶対あなたのためになる」と熱意で医療をしていた時期もありました。熱意が悪いというわけではないのですが、諸先輩方の医療を

見ていて、薬物療法、精神療法、環境調整、どれをとってもやりすぎない、押しつけがましくならないようにすることが、その後の患者の自己効力感を高め、改善につながっていくのだとも知りました。精神科の先輩医師に、「一人よがりになるな。治った患者を診て、お前が治したと思うな。患者が治っていったんだと考えろ。お前じゃなければもっと早くよくなったかもしれないと考えろ」と言われ、身を正したことが思い出されます。常に自分の考え以外に治療法はないのか、本当に今のやり方が正しいのか客観的にみるように努め、診察が自己満足にならないように、その中心に患者がいるようにし、あくまで私はその患者の回復過程への小さなきっかけづくりでしかないのだと考えるようにしています。3つ目の「吉祥寺病院に勤務して」ですが、勢いのある病院という印象を引き続きもっています。引き続きというのは、もともと私は吉祥寺病院に患者の入院治療をお願いすることが度々ありました。当日依頼でも受け入れてくれる吉祥寺病院は、「緊急でも対応してくれる活発な病院」という印象でしたが、勤務してもその印象は変わらず、co-workerらと接する中で、これだけのスタッフが皆同じように患者を少しでも良くする余地はないか、患者にとってよりよい環境はなんなのかと動いている、その結果が勢いにつながっているのだと実感しています。またそういったスタッフと一緒に働けることに喜びを感じています。最後に「いま思っていること」としては、吉祥寺病院の勢いに負けることなく、また良い流れを崩すことなく診療を行い、一人でも多くの患者と接し微力ではありますが精神科医療、吉祥寺病院に貢献できたらと思っております。若輩者ではございますが、今後ともよろしくお願いたします。

各委員会より

院内感染対策室の取り組みについて

院内感染対策室 田澤 涼

院内感染対策室は感染制御チーム（医師、看護師、薬剤師、検査技師）が中心となり、文字通り院内感染の対策にあたる部署です。昨年度より病棟・外来・デイケアの看護師にも参加していただき、よりきめ細かい対応ができるようになりました。

精神科病院と院内感染対策、一見すると余り関連がないように思われるかもしれませんが。そもそも院内感染とは「病院内で患者やその家族、医療従事者、医療器具などを通じ、ある感染症が他の患者に感染すること」を言います。病気の治療の場である病院は、その一方で、多様な病原体（に感染した患者）が集まり、また薬剤耐性菌が多く生息しているという点で、感染症が発生しやすい場所であると言えます。また病気や治療により、感染への抵抗力（免疫）が低下した人も多く存在し、なおかつ注射や手術などの医療行為には、体内に病原体が侵入するリスクが伴います。これらのことから、病院外に比べて、病院内は感染症の集団発生リスクが高くなります。

精神科病院は、こころの病気を治療する場所ですから、身体的な専門治療を目的として患者さんが入院してくることはありません。むしろ多くの患者さんが、身体的には「健康」である病院です。また、実際の医療行為も、身体科病院と比べるとずっと少なくなります。こういった理由から、精神科領域では院内感染対策について、あまり重要視されてきませんでした。しかし近年様々な要因から、対策の必要性が考え

られるようになりました。

当院では、1) 院内感染の予防及び低減 2) 職員への教育及び患者への啓蒙 3) アウトブレイク発生時の対応（原因の特定、制圧、終息）の3つの対応策を行っています。

では実際の私たちの活動をご紹介します。週1回の感染制御チームによる職場巡視、月1回の各職場でのセルフチェック及び月1回の院内感染対策室による職場巡視を行い、環境面での改善を図っています。また年2回の院内教育研修、患者さんへの手洗い・咳エチケット指導を通し、院内感染の啓発活動を行っています。アウトブレイクの早期発見のためのターゲットサーベイランスの実施、発生時に備えてマニュアルの整備、予防に向けてのワクチン接種にも取り組んでいます。

これからも引き続き院内感染対策の強化を進めていきたいと思っています。院内感染対策の取り組みは、私たち医療者だけの努力では達成できるものではありません。患者さん、ご家族のご協力をよろしく願います。

注1) アウトブレイク
（集団感染）

注2) ターゲットサーベイランス
（ある特定の症状・疾患に絞って、調査・分析すること）



研修報告

暴力行為への対処方法について考える

－ CVPPP（シー・ブイ・トリプル・ピーと読みます）って、ご存じですか？ －

近年、医療現場での暴力行為が問題となっています。当院のような精神科だけに限らず、救急や認知症の高齢者などの様々な医療現場で、いろいろな対策が講じられています。そうした中で、当院でも暴力行為への対策として、包括的暴力防止プログラム（CVPPP：Comprehensive Violence Prevention and Protection Programme 以下、CVPPPとします）を導入しています。

CVPPPは、日本で開発された暴力対策のプログラムで、2004年から「包括的暴力防止プログラムトレーナー養成研修」として研修が始まりました。医療の場で起こる暴力や攻撃性に対して適切に介入することは、その場にいる全員を守るだけでなく、暴力が起こらないようにするために早期の介入が可能となることからその発生を予防し、あるいはこのような事態が起こった後に生じるストレスや不快な感情を軽減させる効果があるといわれています。

CVPPPは、攻撃的な人へのケアとして、如何に適切に関わるかという治療的な視点でプログラムを構成し、リスクアセスメントの方法、コミュニケーション技術による興奮状態への介入法（ディエスカレーション）、回避技法（ブレイクアウェイ）、身体的介入技法（チームテクニクス）、心理的サポート（ディブリーフィング）からなっています。その技術の習得については「CVPPPトレーナー養成研修」として4日間のトレーニングコースを設けており、このトレーナー養成研修を受けた者だけが「トレーナー」として自施設内で他のスタッフに技術を伝えることが認められています。またCVPPPを活用することで、早期介入が可能になる、身体介入をしないで済む、ケガがなくなる、男女を問わず利用できる、という利点があげられています。

このプログラムの持つ意味はその理念にあります。このプログラムは身体介入技術を含むため、単に落ち着かない時や興奮している時の短期的な身体的介入の方法と誤解される面もありますが、このプログラムで最も重要なことは、「攻撃的な患者さんに対して、ケアとして如何に患者さんに寄り添い、その怒りがおさまるように治療的に関わるかという視点から、安全で治療的な環境を守る」という理念です。落ち着かず興

看護部 CVPPPトレーナー 守田 亨
奮している状態にある患者さんに対して、人権を尊重し、援助者の立場として関わるためには、常に「クライアント中心」というスタンスで関わることのできるスキルを身につけることが必要であり、介入するスタッフが適切な技術と自信を持って対応できるようになることです。また対応するスタッフが高い技術を持っていることで、隔離・拘束をしないで済む状況を作り出すことが可能になります。このことは行動制限を最少化しようとするということにも役立ちます。CVPPPを受講することで、介入への自信が持て、CVPPPの関わりが看護の関わりそのものであると感じ、スタッフ自身の看護としての介入を見つめる機会となっているようです。

当院では、2007年より、CVPPPトレーナー養成研修に参加してトレーナーを養成し、2007年よりCVPPPを院内教育研修に取り入れてきました。現在当院にはトレーナーが6名いて、ここ3年間は年に前期・後期の2回研修を実施しています。先日6月18日にも今年度の前期の研修を実施しました。今回も昨年度と同様に、講義とブレイクアウェイの手技について実施し、病棟の看護師や看護助手だけでなく、事務職員、作業療法士、精神保健福祉士といったように多職種の42名が参加しています。当院では、研修日程の確保の難しさなどから、まだCVPPPの全行程の研修を実施しておらず、知識面と回避技法の普及に留めています。

今回の参加者からのアンケートからは、「怒りのプロセスを知ることができた」とか「暴力を防止するためにも正しい知識が必要であることが分かった」といった声も寄せられており、暴力への対処方法を知ること、そして具体的な対処方法にも関心を持ってもらえているように感じています。しかしその一方で「練習をつまないと即座にはできない気がした」とか「何度か定期的にこのような場があるとよいと感じた」といった意見も多く寄せられています。今後はそういった要望にも答えられるような研修を企画・運営していく必要があるように感じており、トレーナーとしても治療的に関わるという視点から、安全で治療的な環境を守るCVPPPの理念を普及しながら実践していきたいと考えています。

新人コーナー

- ①出身地
- ②吉祥寺病院の第一印象
- ③私のモットー
- ④最近ハマっていること

Y M (A4 病棟 看護助手)

- ①広島県
- ②オレンジ色、清潔、緑が多い
- ③大は小を兼ねる
- ④猫を愛でること

Y Y (訪問看護室 看護師)

- ①京都府京都市
- ②挨拶を交わす雰囲気が良いな、と思いました
- ③マイペース
- ④ジムで運動

M K (A3 病棟 看護師)

- ①東京都練馬区
- ②明るい雰囲気
- ③日進月歩
- ④サイクリング

A M (A2 病棟 看護師)

- ①千葉県千葉市
- ②都内なのにアットホームでほんわかしている
と思いました
- ③何事も楽しく取り組む、小さなことは気にしない
- ④ダンス、ヨガ、海

A Y (B3 病棟 看護師)

- ①沖縄県
- ②スタッフが楽しみながら仕事をしている
- ③笑顔を大切にしています！
- ④グルメツアー、日帰り旅行

D Y (A4 病棟 看護師)

- ①福岡県
- ②スタッフが親しみやすい
- ③他山の石以て玉を攻むべし
- ④東京散策

Y I (B2 病棟 看護師)

- ①新潟県
- ②受付が明るくてやさしい
- ③今日より明日
- ④ベランダ菜園

K K (B2 病棟 看護師)

- ①東京都足立区
- ②患者さんの社会復帰に力を入れている病院
- ③昨日以上の今日、今日以上の明日
- ④お手軽料理で晩酌

K S (B1 病棟 看護師)

- ①滋賀県彦根市
- ②自然豊かな場所にある
- ③一日一善
- ④ジョギング、シュノーケリング

新人コーナー

- ①出身地
- ②吉祥寺病院の第一印象
- ③私のモットー
- ④最近ハマっていること

RU (B3 病棟 看護師)

- ①岡山県
- ②挨拶をよくする病院 (とても気持ちいい)
- ③自分に正直に
- ④アナ雪 まじめなおかしミレービスケット

OF (B2 病棟 看護助手)

- ①北海道帯広市
- ②スタッフが楽しみながら仕事をしている
- ③患者さんを良く観ること
- ④散歩

AK (A4 病棟 PSW)

- ①東京都東村山市
- ②アットホームな雰囲気
- ③笑顔で楽しく前向きに
- ④おいしい和食を食べること

TO (B2 病棟 PSW)

- ①群馬県渋川市
- ②地域移行に積極的で明るい雰囲気の病院
- ③失敗は成功のもと
- ④お気に入りの音楽を見つけて歌うこと

YY (A4 病棟 看護師)

- ①東京都調布市
- ②きれいな病院
- ③仕事のご褒美を忘れずに!!
- ④傷んだ芝生の再生

平成 26 年度 吉祥寺病院行事予定

* 7月 行事関係	* 8月 行事関係	* 9月 行事関係
12日(土) ファミリーサポート	9日(土) ファミリーサポート	11日(木)
19日(土) 家族会	研修関係(予定)	自衛消防訓練審査会 審査日
23日(水) 盆踊り	院内教育研修(感染対策)	13日(土) ファミリーサポート
24日(木) 盆踊り予備日	看護研修(事例検討会)	20日(土) 家族会
研修関係(予定)		25日(木) ピクニック
院内教育研修		研修関係(予定)
(救急対応と AED 実施法)		院内教育研修(院外研修報告会)
(臨床セミナー)		看護研究③
自衛消防訓練審査会院内訓練		看護研修 3年目②
(7/17~9/4、毎木曜日)		看護研修 プリセプター④
看護研修 4年目(問題解決)		プリセプティー④
看護研究②		看護研修(実践研修記録2-1)
看護研修 1年目(急変時)		
看護研修 4年目(アサーション①)		
看護研修(実践研修記録1-2)		

〈当院のおすすめメニュー〉

鶏肉南蛮漬

さっぱりと
した酸味が
夏にぴったり!



～1人分栄養成分～
エネルギー 392kcal
塩分 2.2g

材料 2人分

鶏もも肉 (から揚げ用) 6切れ

A 生姜 (おろす) 少々
醤油 大さじ1

小麦粉 大さじ2

揚げ油

にんじん 1 / 5本

玉ねぎ 1 / 4個

ピーマン 1ヶ

B 酢 大さじ2
醤油 大さじ1
砂糖 小さじ2
輪切り唐辛子 少々

●作り方●

- ①にんじん・ピーマン・玉ねぎをそれぞれ薄くスライスする
- ②鶏肉にAで下味をつける
- ③鍋に揚げ油を入れ170℃に熱する。下味をつけた鶏肉に小麦粉をまぶし、5分程度揚げる
- ④ボウルに①とBの材料を合わせて南蛮酢をつくり、揚げたての③を入れてからめる

☆冷たく冷やしても
おいしくいただけます!

鶏肉はタンパク質が豊富です。タンパク質が不足すると免疫力が低下したり、スタミナ不足に繋がります。肉類の中でも鶏肉は、トリプトファンという幸せホルモンと言われているセロトニンを作るアミノ酸を多く含んでいます

外 来 担 当 表

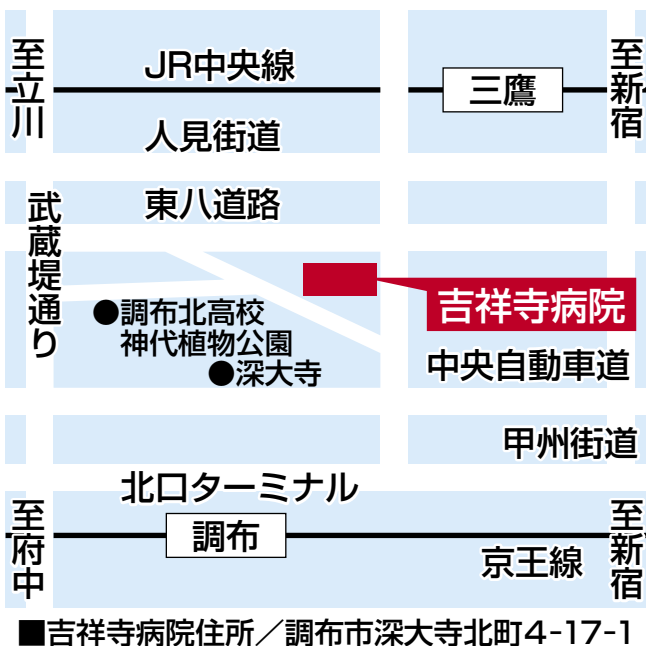
	月	火	水	木	金	土
診察室(1)	原藤	院長	原藤	小木	原藤	原藤 / 水落
診察室(2)	齊藤 / 岡田	市川	岡田 / 市川	市川	市川	亀山
診察室(3)	田澤	西岡	西岡	田澤	西岡	西岡
診察室(4)	森	森	村尾	齊藤	森	森
診察室(5)		山室	山室	浅野 / 山室	袖山	村岡 / 山室
診察室(6)	土井	土井	村岡	セカンドオピニオン 土井	岡田 / 土井	

— 受付時間 —

月 - 土

午前 9時00分～11時

午後 1時～3時



〈編集後記〉

突然の雨や雷など不思議な天気が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私事ではありますが、この4月に入職し、広報委員もさせていただいております。この夏も熱さとの戦いになると思いますが、業務にも広報委員会にも励みたいと思いますので、今後ともよろしく願い致します。(K.A)

今年は5年ぶりにエルニーニョ現象が発生する可能性が高いとのことです。エルニーニョ現象ってよく分からないのですが、どうやら異常気象が起りやすくなるみたいです。ゲリラ豪雨や災害につながる恐れもあるようですので、緊急時の準備や避難場所の確認など対策を練っておいた方がよさそうですね。(U.K)